

広報レポーターが気づいたまちの魅力

住みよさ
実感

春の日差しを浴びに～一家で遊べる萩原公園～

花のつばみもようやくほころび始めた今日この頃。ぽかぽかと暖かい春の日差しを浴びに、公園に出かけませんか。印西市には、移ろう四季を感じられる公園がいくつもありますが、中でも、いには野小学校的の正面に位置する萩原公園（若萩4丁目1番地）は、一家で出かけるのに人気のスポットです。

公園のシンボルである水色の長い滑り台は、何を隠そう「印西市内第2位^(※)」を誇る長さ（全長約17メートル）。するすると勢

滑り台（対象年齢6才～12才）



いよく滑る木のボディには子どもたちも大興奮で、お父さんやお母さん、お祖父ちゃんやお祖母ちゃんに見守られ、夢中で滑る姿にしばしばお目にかかります。

萩原公園には他にも、大人がエクササイズを行えるさまざまな健康遊具が設置されており、4月から始まる新生活に備えて、体力づくりに励みたい人にもぴったり。寒い冬は家に閉じこもりがちだった人も、うらかな陽気のもとでは、俄然^{がぜん}やる気になれそうです。

裸足広場



芝生広場



広報レポーター

木下 詩織（大塚）

※市内第1位は木下交流の杜公園の滑り台（全長約53メートル）